

## IoT モーター Webmo、脳活動計測装置に対応 脳の活動に基づきモーター制御を実現 BCI/BMI 研究スターターキットを販売開始

シードルインタラクシオンデザイン株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役 渡邊恵太）は、Web ブラウザやスマートフォンから制御可能な IoT モーター Webmo を株式会社 日立ハイテクノロジーズの光トポグラフィ技術を応用した携帯型脳活動計測装置（HOT-1000）からの信号により制御可能にする BCI/BMI 研究スターターキットを販売開始します。



「左右の脳活動に応じて、回転数や回転方向の制御を可能にします」

近年、脳からコンピュータや機械を制御する手法として BCI (Brain Computer Interface) BMI (Brain Machine Interface) が注目されています。本プロダクトは、その入門として、**手軽に脳活動の状態を Webmo に反映させることのできる BCI/BMI スターターキット**です。

前額部の生体信号を用いた**ニューロフィードバック**により、**左右のモーターの回転制御を実現**します。また心拍数の値をモーターに反映させることも可能です。脳活動の仕組みの学習や新しいインタフェースの実験試作に最適です。

本件に関するお問い合わせ  
シードルインタラクシオンデザイン株式会社  
担当者：鈴木  
e-mail: [info@cidre.tokyo](mailto:info@cidre.tokyo)  
会社： <http://cidre.tokyo>  
Webmo： <http://webmo.io>

### シードルインタラクシオンデザイン株式会社について

シードルインタラクシオンデザインは JST ERATO 事業をきっかけとした明治大学、慶應義塾大学、東京大学の、教員／研究員／学生による大学発ベンチャーです。現在は文科省 COI プロジェクトの社会実装を手がけながら、インターネット前提時代の人々の生活や社会に溶け込むプロダクト、ロボティクス、インタフェースデザイン、インタラクシオンデザイン技術の開発をしております。